

# 平成 23 年度 富山大学考古学研究室修論・卒論発表会

日 時：2012年3月4日(日) 13:00～

場 所：富山大学人文学部2階 4番教室

\* 聴講無料 \* 申込不要

お問い合わせは 076-445-6195 (富山大学考古学研究室)

もしくは [tomidaikouko@yahoo.co.jp](mailto:tomidaikouko@yahoo.co.jp) まで

当日のスケジュールは次のとおりです (順番が入れ替わることもあります)

## 【修士論文】 13:00～

①舟崎久雄「弥生時代後期社会の様相－北陸地方の集落の分析から－」

(参考文献：都出比呂志 1989『日本農耕社会の成立過程』岩波書店)

②関森 想「日本の遺跡の整備と活用の研究－特に縄文時代と弥生時代を中心にして－」

(参考文献：文化庁文化財部記念物課 2005『史跡等整備のてびき－保存と活用のために』)

## 【卒業論文】 14:00頃～

③井澤 昇「細石刃石器群との共伴からみる神子柴石器群についての一考察」

(参考文献：岡本東三 1979「神子柴・長者久保について」『研究論集』V、奈良国立文化財研究所)

④岩崎俊樹「縄文・弥生時代における堅果類の食物利用に関する考察－水さらし場の検討を中心として－」

(参考文献：佐々木由香 2007「水場遺構」『縄文時代の考古学』5 なりわい－食糧生産の技術－、同成社)

⑤宮嶋厚平「北陸における木芯粘土室の構造についての検討」

(参考文献：北野博司 1983「箱形粘土嚙の再検討と横穴式木室との関連性について」『北陸の考古学』)

⑥塩澤恭輔「奈良時代信濃国における諏訪郡衙についての考察－長野県岡谷市榎垣外官衙遺跡の再考察－」

(参考文献：岡谷市教育委員会 2008『榎垣外官衙遺跡』郷土の文化財 29)

⑦北島裕子「文殊山城の築城目的・築城年代の再検討－畝状堅掘を中心として－」

(参考文献：青木豊昭 2003「朝倉義景時代の山城－その縄張りの特徴と意義」『朝倉義景のすべて』新人物往来社)

⑧瀬原史織「加賀藩江戸本郷邸における食生活に関する一考察－遺存体貝類とその投棄場所を中心にして－」

(参考文献：秋元智也子 1992「加賀藩上屋敷「御貸小屋」における食生活の一端」『江戸の食文化』吉川弘文館)

\* 開催日前日までには富山大学考古学研究室 HP に発表要旨を掲載します

# 追い出しコンパのお知らせ

梅のつぼみがほころぶ季節となり春の訪れが待ち遠しく感じます。

さて、富山大学考古学研究室では、3月4日(日)の修士論文・卒業論文発表会の後に追い出しコンパを行います。  
ご多忙中とは思いますが、参加していただければ幸いです。

日時：3月4日(日)18:00から

場所：一次会…魚民 会費 4000円

二次会…白木屋 会費 2500円

※参加を希望される方は2月24日までにtomidaikouko@yahoo.co.jpまでご連絡ください。

※費用は出席者の人数によって多少前後することがありますので、ご了承ください。

一次会と二次会の場所につきましては富山エクセルホテル東急の中にあります。

地図をご覧ください。

